

施設名	刈谷市交通児童遊園		
主管部課等名	次世代育成部 子育て推進課 夢と学びの科学体験館		

(1)概要

指定管理者	一般社団法人刈谷にぎわいオフィス		
指定期間	R7.4.1～R12.3.31	指定方法	任意
管理業務の内容	施設の維持管理業務、運営業務		

利用状況	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
利用者数(人)	1,289,507				

(2)日常的モニタリング

実施方法		指導・助言(随時)、書類等の確認(12回)、現地調査(随時)、指定管理者へのヒアリング(随時)
実施結果	主な問題点	来園者より、ふわふわドームの表面が熱く、子どもを遊ばせるのに危険でないかという指摘があった。例年6月～9月はふわふわドームを終日閉鎖しているため、危険はないが、4、5月及び10、11月は気候によってはふわふわドームの表面が高温になる可能性がある。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	ふわふわドームを稼働している4、5月及び10、11月については、毎日2回ふわふわドームの表面の温度を測り、閉鎖の可否について随時判断するように指導した。
その他特記事項		

(3)セルフモニタリング

実施方法		①アンケート ②要望・苦情対応
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和7年11月1日(土)、2日(日) 実施方法:利用者にアンケート用紙を配布・回収(228枚) 満足度:満足82.5% やや満足11.0% ふつう3.9% 不満0% 未記入2.6% 利用頻度:はじめて27.2% 月1回以上28.1% 半年に1回程度28.1% 年1回未満16.6% 未記入0%
	上記への対応状況	利用満足度は、ほぼすべての来園者が満足、やや満足している。また、その要因として、職員の対応・園内の清掃状況が良好との高評価を得た。引き続き、来園者の満足できるサービスを提供していく。
実施結果②	利用者からの反応	夏場の暑熱対策や休憩場所に関する要望が多く寄せられている。また、小さい子どもが利用可能な乗り物の増設を要望する声も多い。
	上記への対応状況	テント等の日陰、座る場所等の課題は把握しており、市へ今後の整備方針等の検討を提案している。小さい子どもが利用可能な乗り物の増設についても、市へ要望がある旨を伝える。
その他特記事項		

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	利用者満足度が高く、安全管理を適正に実施し、適切な管理運営状態が保たれている。		

(4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

A:協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。

B:概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。

C:協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。

D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。

－:実施していない。